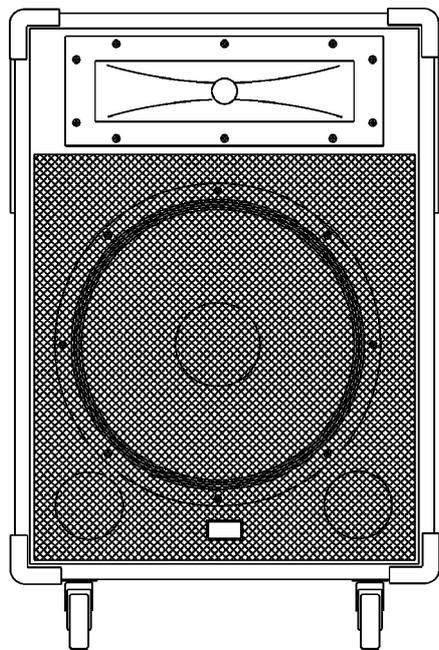


# Leslie®

## 2121 Stationary-Unit



この度はレスリー 2121 をお買いあげいただきまして誠にありがとうございます。

本製品を末永く、そして安全にご使用いただくため、この取扱説明書をよくお読み下さい。

お読みになった取扱説明書は、大切に保管して下さい。

## 取扱説明書



<http://www.suzuki-music.co.jp/>

インターネットでスズキホームページをご覧ください。

ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使い下さい。

お読みになった後は、必ず保存して下さい。

ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容を記載していますので、下記の指示を必ず守って下さい。

本書では、危険や損害の程度を次の区分で表示し、説明しています。

	<b>警告</b>	この表示内容を無視した取り扱いをすると、死亡や重傷を負う可能性が想定されます。
	<b>注意</b>	この表示内容を無視した取り扱いをすると、傷害を負う可能性または物的障害が発生する可能性が想定されます。



## 警告



**電源は必ず交流 100V でご使用下さい**  
交流 100V 以外の電圧でご使用になると、火災や感電の恐れがあります。



**湿気の多い場所は避けて下さい**

水分や湿気の多い場所では絶対に使用・保管しないでください。故障の原因となるだけでなく、感電の恐れがあり大変危険です。



**異常を感じたら電源を切して下さい**  
万一異臭や発熱などの異常を感じたときは、電源を切り電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げ販売店やスズキ各営業所にご連絡下さい。  
異常状態でのご使用は火災・感電の原因となります。



**ほこりの多い場所は避けて下さい**

ほこりの多い場所での使用は避けて下さい。故障や発火の原因になることがあります。また電源プラグにほこりが付いている場合、そのまま使用すると感電などの原因となりますので、ほこりを拭き取ってからご使用下さい。



**異物が入ったときは、電源プラグを抜いて下さい**  
製品に異物（硬貨や針金）や液体（水やジュースなど）を入れないようにして下さい。  
故障の原因となるだけでなく、感電の恐れがあり大変危険です。  
万一、異物が内部に入ったときは直ちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げ販売店またはスズキ各営業所にご連絡下さい。



**キャスターに巻き込まれないように**

車輪を指などで触れたり、製品の進行方向に足や手を置いたりしないで下さい。キャスターに巻き込まれたり、衝突したりして、お客様がケガをする危険性があります。  
キャスターのロック及び解除時に手や指をはさまないでください。



**改造・分解は危険です**  
改造や分解はしないで下さい。故障の原因となるだけでなく、感電の恐れがあり大変危険です。



次のような場合はただちに電源を切って電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げ販売店またはスズキ各営業所にご連絡下さい。

電源コードやプラグが破損したとき  
異物や液体が中に入ったとき  
機器が雨その他で濡れたとき  
機器に異常が発生したとき



**濡れた手で触れないで下さい**  
濡れた手で電源プラグ・コード及び本体に触れないで下さい。故障の原因となるだけでなく、感電の恐れがあり大変危険です。

## ⚠ 注意



**熱くなる場所を避けて下さい**  
自動車の中や暖房器具のすぐ近くなど、極端に熱くなる場所での使用、保管は避けて下さい。変形・故障の原因になることがあります。



**放熱を妨げないで下さい**  
設置時は放熱をよくするために、背面と壁や他の機器との間に20cm以上の隙間をあけて下さい。放熱が不十分だと内部に熱がこもり、火災の原因となる場合があります。



**衝撃を与えないで下さい**  
製品をぶつかけたり、落としたりしないで下さい。製品に傷を付けるだけでなく故障の原因になります。



**製品の上に乗ったり、重いものを乗せたりしないで下さい**  
製品が破損する原因にもなりますし、製品が転倒したりしてお客様がケガをする危険性があります。



**不安定な場所に置かないで下さい**  
製品を不安定な場所に置かないで下さい。転倒・落下して、お客様がケガをする危険性があります。



**移動の際には接続ケーブルをすべて外して下さい**  
移動させるときは電源プラグ、接続ケーブルはすべて外して下さい。コードが傷つき、火災や感電の原因となる場合があります。



**使わないときは電源プラグを抜いて下さい**  
ご使用の後は電源スイッチを切って下さい。長時間使用しないときや落雷の恐れがある場合は、

製品保護のためコンセントから電源プラグを抜いて下さい。



**コードは引っ張らないで下さい**  
電源コードの上に物を置いたり、引っ張ったりしないで下さい。また電源プラグをコンセントから抜くときは電源コードではなく、必ず電源プラグを持って引き抜いて下さい。電源コードが傷つき、感電などの原因になり大変危険です。



**お手入れは柔らかい布で**  
お手入れは柔らかい布でから拭きしてください。アルコール・シンナー・ベンジン等は製品を傷めますので絶対に使用しないで下さい。



**接続時は電源を切って**  
各機器との接続時は、接続するすべて機器の電源を切って下さい。それぞれの機器の取扱説明書に従い、指定のコードを使用して接続して下さい。電源を入れる前に音量（ボリューム）を最小にしてください。突然大きな音が出て聴覚障害を引き起こす恐れがあります。



**歪ませないで**  
スピーカーを音が歪んだ状態では、使わないで下さい。スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。

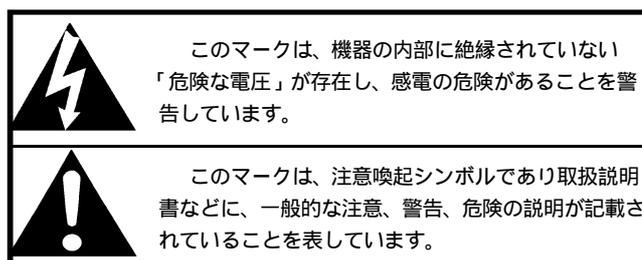


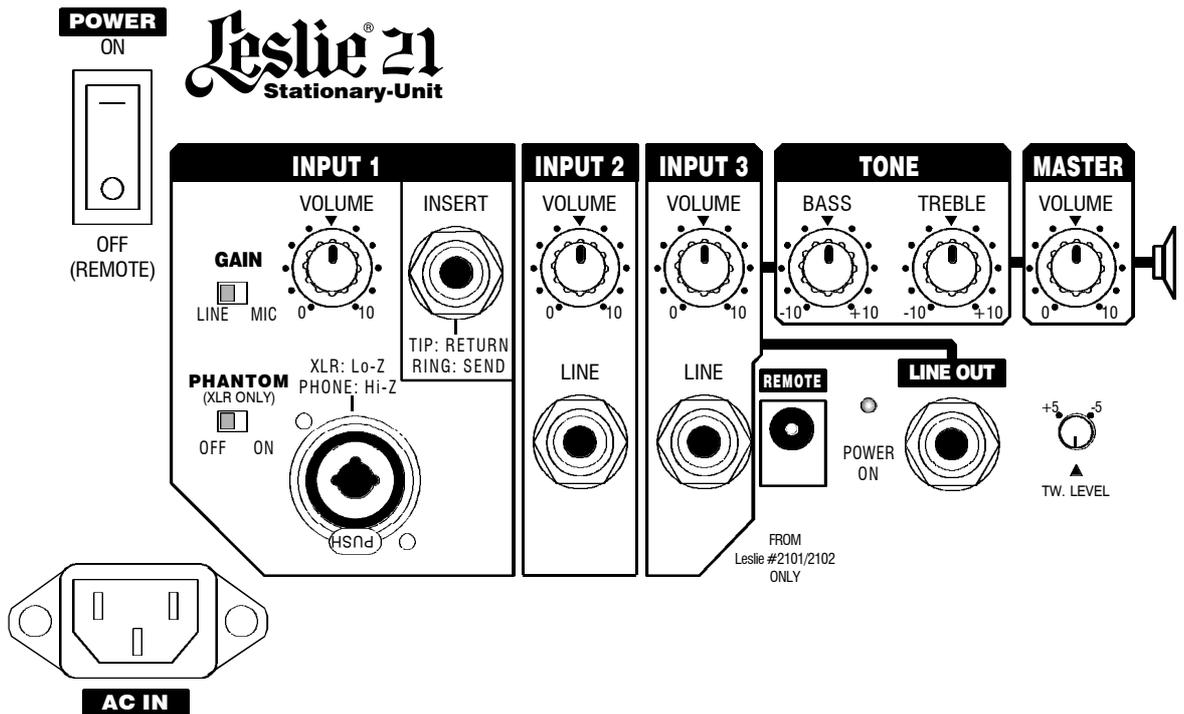
**大音量に注意**  
不快に感じるような大音量では、使用しないで下さい。この機器は大音量での使用により、聴覚障害を引き起こす恐れがあります。

この機器に表示されているマークには、次のような意味があります。



感電のおそれあり キャビネットをあけるな





#### POWER スイッチ

本機の電源をオン/オフするスイッチです。オンにするとPOWER ONインジケータが点灯します。#2101によって電源のオン/オフを自動的に行う場合はOFF (REMOTE) にしておきます。

#### AC IN 端子

付属の電源コードを接続します。

#### GAIN スイッチ

INPUT 1 端子に接続した機器のレベルに応じて切り替えます。マイクロホンを使用する場合はMIC、電子楽器などラインレベルの機器を接続する場合はLINE にしてください。

#### INPUT 1 VOLUME つまみ

INPUT 1 端子の音量を調節します。

#### PHANTOM スイッチ

INPUT 1 端子にXLR方式のプラグを挿した場合、ファンタム電源を供給するかどうかを選びます。なお、本機の供給電圧は24Vです。

#### INPUT 1 端子

XLR バランス、フォーンアンバランスに対応した入力端子です。

#### INSERT 端子

INPUT 1 端子に入力した信号にエフェクトをかけるための端子です。信号はステレオプラグの「リング」で送られ、「チップ」で返ることを想定してあります。エフェクタとの接続にはステレオ～L/RタイプのYケーブルをご使用下さい。

#### INPUT 2 VOLUME つまみ

INPUT 2 端子の音量を調節します。

#### INPUT 2 端子

ラインレベルに対応したフォーン（アンバランス）入力端子です。

#### INPUT 3 VOLUME つまみ

INPUT 3 端子の音量を調節します。

#### INPUT 3 端子

ラインレベルに対応したフォーン（アンバランス）入力端子です。

#### TONE コントロール

音質を調節します。BASS は低音、TREBLE は高音をそれぞれ加減します。

#### MASTER VOLUME つまみ

全体の音量を調節します。

#### REMOTE 端子

#2101 によって電源のオンオフを自動的にを行うために使用します。接続には付属の DCC-2 ケーブルをご使用下さい。

**⚠注意：**この端子には、#2101 以外の機器を接続しないで下さい。本体及び接続された機器が故障することがあります。

#### POWER ON インジケータ

電源が入っている場合に点灯します。

#### LINE OUT 端子

本機をカスケード使用するための出力端子です。TONE コントロール及び MASTER VOLUME つまみの影響は受けません。

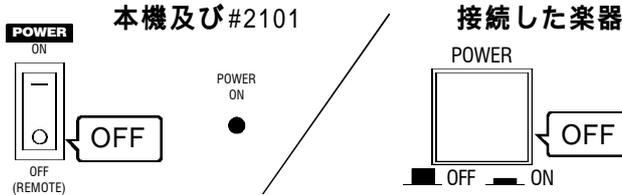
#### TW. LEVEL つまみ

高音用スピーカーのレベル微調整を行います。

# 接続例 - Leslie #2101 との接続

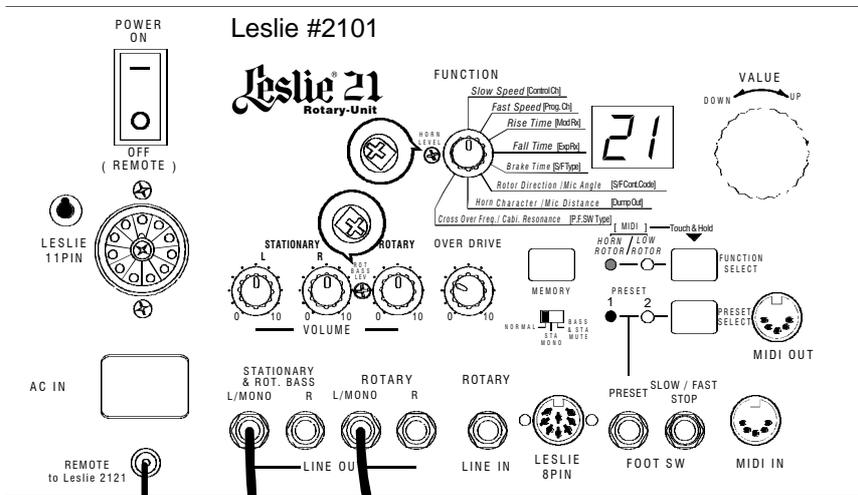
本機と Leslie #2101 との基本的な接続例です。これにより、Leslie #2101 単体では得られない豊かな低音、明瞭な中高音（ステーションナリーチャンネルを持つ楽器を使用した場合）がプラスされます。この場合、本機はロータリーチャンネル(Leslie "ON")の低音、ステーションナリーチャンネル(Leslie "THROUGH" 及びオーケストラルボイス)の全音域を受け持ちます。

1



接続する全ての電源を切ってください。本機は POWER ON インジケータが消灯していることを確認して下さい。

2

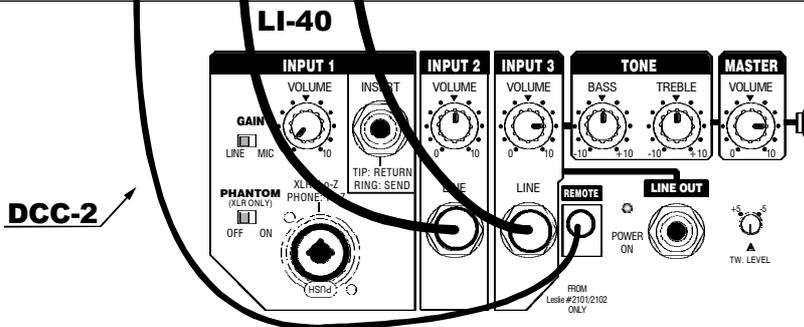


本機と #2101 を同梱のケーブルで左図のように接続して下さい。

#2101 の各「LINE OUT L」と本機の「INPUT 2」及び「INPUT 3」とを LI-40 ケーブルで、#2101 の「REMOTE」と本機の「REMOTE」とを DCC-2 ケーブルで接続します。

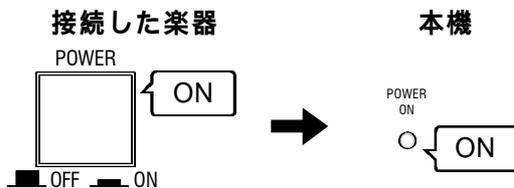
電源コードはこれらの接続を終えてから最後に接続して下さい。

3



左図のようにコントロールをセットして下さい。#2101 の設定はそれらの取扱説明書をご参照下さい。

4



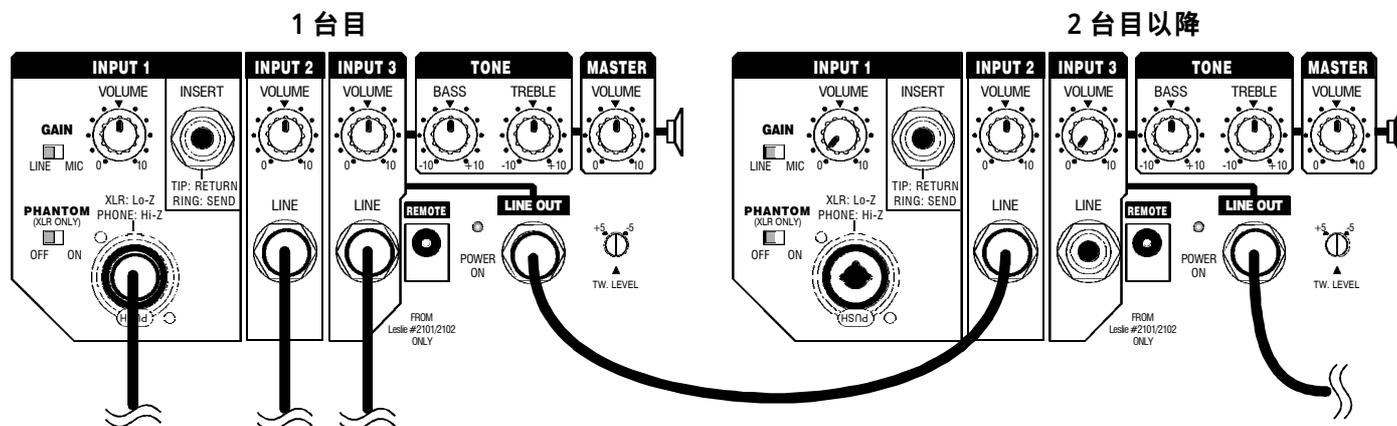
#2101 の電源オン/オフにより(#2101 が 11 ピンレスリーケーブルで楽器と接続されている場合はその楽器の電源オン/オフにより) 本機の電源オン/オフは連動します。

5



MASTER VOLUME つまみを 3 時方向程度まで回し、正しく音が出ることを確認して下さい。その後、お好みの状態になるよう各つまみを調節して下さい。

本機 1 台では音量が不足している場合、本機を複数台使用することによってパワーアップが望めます（カスケード接続）。この場合、1 台目の各入力端子（INPUT 1,2,3）の音量バランスを保った状態で 2 台目以降へ音声を受け渡すことが可能です。



例えば本機 2 台でカスケード接続をされる場合は、1 台目の LINE OUT 端子と 2 台目の INPUT 2 端子とを接続し、2 台目の INPUT 2 VOLUME を中央に合わせて下さい。これにより各個体の入力感度が揃います。

各個体の音量、音質はそれぞれの TONE、MASTER VOLUME で調節をしてください。LINE OUT 端子から出力される信号はこれらの影響を受けません。

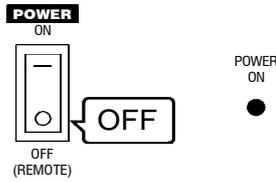
**⚠注意**

本機と #2101 とを接続してご使用の場合、カスケード接続された 2 台目以降の電源オン/オフは手動で行う必要があります。

# 8 接続例 - 大正琴ダイレクトボックスとの接続

本機と大正琴ダイレクトボックス DB-1/DB-2 との基本的な接続例です。

1

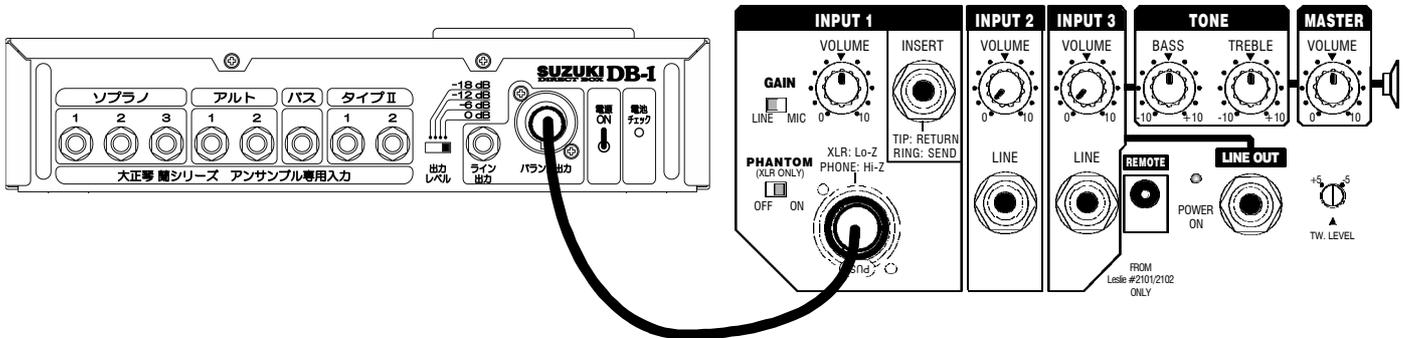


接続する全ての電源を切ってください。本機はPOWER ON インジケータが消灯していることを確認して下さい。

2

本機の「INPUT 1」とDB-1/DB-2の「バランス出力」とをXLRケーブル（別売）で接続します。この場合、DB-1/DB-2の電池は必要ありません。

一般の接続コード（フォンケーブル）で接続される場合は、本機の「INPUT 1」とDB-1/DB-2の「ライン出力」とを接続します。この場合は、DB-1/DB-2に電池が必要です。



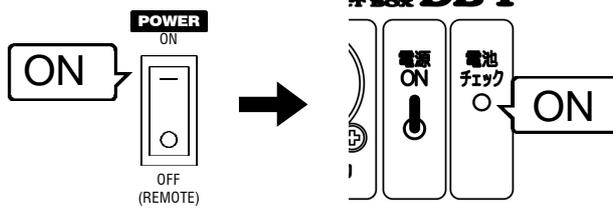
3

上図のように各つまみ、スイッチを設定します。

GAINスイッチはLINEに、PHANTOMスイッチはONに設定します。

本機の電源を入れる前に、接続した大正琴やDB-1/DB-2の電源スイッチをONにします。

4



本機の電源を入れて下さい。

本機の電源オン/オフにより、DB-1/DB-2の電源も連動してオン/オフされます（XLRケーブル使用時）。

5



MASTER VOLUMEつまみを中央程度まで回し、正しく音が出ることを確認して下さい。その後、お好みの状態になるよう各つまみを調節して下さい。

### ⚠注意

使用後に片づける際は、必ず本機の電源を最初に切ってください。守らないとスピーカーを破損したり、不快な音の発生原因になります。

形式	2ウェイ・バスレフ型パワードスピーカー
スピーカーユニット	LF: 38cmコーン HF: コンプレッションドライバー
再生周波数帯域	40Hz - 15kHz
最大出力音圧レベル	121dB SPL (軸上1m)
最大外形寸法 (W×H×D)	506×763×506mm
重量	39kg
色	黒
付属品	電源コード、LI-40ケーブル×2、DCC-2ケーブル
定格最大出力	LF: 150W at 400Hz HF: 50W at 1000Hz
クロスオーバー周波数	700Hz
コントロール	INPUT 1: PHANTOM, GAIN, VOLUME INPUT 2: VOLUME INPUT 3: VOLUME TONE: BASS, TREBLE MASTER: VOLUME TW.LEVEL POWER ON/OFF
コネクター	INPUT 1: XLR/PHONE -20dB(LINE), -40dB(MIC) 600 (XLR), 50k (PHONE) INPUT 2: PHONE -15dB, 10k INPUT 3: PHONE -15dB, 10k SEND: PHONE -6dB, 600 RETURN: PHONE -6dB, 50k LINE OUT: PHONE 0dB, 1k (0dB=0.775V) REMOTE: #2101/2102専用 AC IN
インジケーター	POWER ON
電源	AC100V, 50/60Hz
定格消費電力	190W

**保護回路について**

本機を高温環境下においてフルパワーで連続使用した場合、安全のため保護回路が働き出力が自動的に切れる場合があります。このような場合には、冷却のため電源を入れたままにしてください。本体内の温度が下がると自動的に復帰します。

この商品には保証書を別途添付しております。保証書は販売店でお渡しいたしますので、所定の事項の記入後、記載内容をご確認の上大切に保管して下さい。

保証期間はご購入日より1年間です。保証書の記載内容によりご購入販売店が修理いたします。その他、詳細は保証書をご覧ください。

保証期間が切れましても、修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料修理いたします。

アフターサービスについてご不明の場合は、ご購入の販売店またはもよりの営業所にお問い合わせ下さい。

## 株式会社 鈴木楽器製作所

〒430-0852 浜松市領家2-25-12 (053)461-2325



